



アテナさん



都路初子朗読:CD付



著者・都路恵子さん



恵信尼さまの一人芝居



茶室



談話室



法要

3日目の法要、導師を務める住職。右は前住職。



京都 大谷 納骨団参



LIFE ライフ

いのち 50号のあゆみ



法話

梯實圓先生のご法話



本宗寺合唱団のコーラス



起工式 平成13年2月5日



本願寺の総御堂前で



南穂ちゃん、芳子さん
といっしょの坊主さん



大会会場でのアロハオエのおどり

第13回世界仏教婦人会大会



Honpa Hongwanji Hawaii Betsuia
Welcomes You!

本宗寺門徒 2006年9月1日 ハワイ別院にて



歓迎のお礼に「恵信尼さま讃歌」
を歌う本宗寺メンバーたち

第3編(別冊付録) 本願寺新報 2002年(平成14年)5月10日

news

蓮如上人開基 500回遠忌法要賑々しく 蓮如上人讃仰の思い篤く4000人参拝

蓮如上人開基の愛知県岡崎市・本宗寺(都路照信住職)で4月26日から29日まで4日間わたって蓮如上人500回遠忌法要が営まれ、地元はもとより九州や近畿地方など遠近各地から延べ4000人が参拝した。

法要は賑やかな踊りで幕開け。同寺踊り愛好会の会員らが本堂前の境内で蓮如舞踊などを披露した。期間中は、奉講蓮如上人作法などが連日つとめられ、大々観・浄土真宗教学研究所所長・柳實圓監学、作家・高史明氏が法話や記念講演を行い、参拝者とともに上人のご遺徳を讃えた。

28日の法要後には「凡夫が仏になる一親賢聖人と蓮如上人の教え」と題してシンポジウムを開催(写真)。大寺・神岡氏と同朋大学講師・柳實氏の3人をパネリストに、同朋新聞編集委員・亀井隆氏が司会を務め、観賢聖人・蓮如上人が示された他力の信心の世界について会場参加者も交え正面から取り組んだ。

27日には蓮如コンサート「邦楽のついで」と銘打って琴や尺八などの演奏とともに、浄増晴「母の願いー蓮如上人御一流母の慈願」が作曲者の新内節京家元・新内勝代氏によって披露された。また、28日の法要では今回の法要を記念して平田聖子氏

最終日には勇壮な三河蓮如太鼓が演奏され、法要を締めくくった。そのほか27、28日の法要では難見行列が行われ、2日間延べ1500人の子どもらが同行遊覧を繰り返した。参拝者の1人は「門徒であって心よりお参り受けした大徳者がこんなに喜ばれたい有り難い。法要・記念行事ともども充実した内容で、上人の御恩の思いに立ちあがりた4日間でした」と喜びの感想を語った。今回の法要は前期日程で、後期は11月1日から4日まで営まれる。



シンポジウムを終えた四柱方

蓮如上人500回遠忌法要



おねり 4月28日

手前は若院さん



お揃いの衣装がかわいらしい役稚児さん